

FCオンラインFORUM 開催のご案内

◆ 開催日：11月14日（火）13:30～15:30（受付開始 13:00～）
「建設ライフサイクルを通じた3次元データ活用」セミナー

ご受講にはネットワーク環境が必要です。

| | |
|---|---|
| <p>【第1部】 製品セミナー</p> <p>13:30～14:00</p> | <p>「3次元地形測量」について</p> <p>建設ライフサイクルの上流に位置する測量フェーズでの3次元データ作成を10月17日にリリースしました新バージョンの測量システム「TREND-ONE」と3D点群処理システム「TREND-POINT」を使ってご紹介。建物や構造物等の情報も入力することで設計フェーズの活用を促進します。</p>  <p><small>【データ出典】図面：My City Construction・[静岡県 浜松土木事務所]・[令和3年度 第32-K2898-01号] 二級河川馬込川 国土強靱化対策（総合流域防災）に伴う測量・設計業務委託 点群：VIRTUAL SHIZUOKA パーシャル静岡 CC BY 4.0/ODbL</small></p> <p>福井コンピュータ株式会社 測量地籍商品開発室 エキスパート 西川 晃</p> |
| <p>【第2部】 製品セミナー</p> <p>14:00～14:20</p> | <p>解説 「3次元モデル作成」</p>  <p>3次元データ作成（橋脚データ作成）をメインにIFCファイルでのデータの分類、モデル以外の情報の活用等について説明します。又、3次元地形データや点群データといった現況を取り込み設計段階で求められている施工検討での利活用についてご紹介します。</p> <p>福井コンピュータ株式会社 事業本部 営業推進課 課長 中村 健二郎</p> |
| <p>【第3部】 事例セミナー</p> <p>14:30～15:00</p> | <p>「施工における3次元データの活用事例」のご紹介</p> <p>「差分解析および橋梁点検・BIM/CIMの活用を実例を交えてご紹介いたします。</p>  <ul style="list-style-type: none"> ・現場事例1：橋梁補修工事 ・現場事例2：橋梁補強工事 ・現場事例3：橋梁点検業務 ・現場事例4：CIMの活用  <p>株式会社アースシフト 建設部 課長 佐藤 孝造 氏</p> |
| <p>【第4部】 製品セミナー</p> <p>15:00～15:30</p> | <p>福井コンピュータが提案するBIM/CIMデータの利活用</p> <p>令和5年度よりBIM/CIM原則適用。3次元モデルの活用が義務化されました。施工段階ではモデルの活用から成果物の納品まで、BIM/CIMにどう取り組むべきか、TREND-CORE・CIMPHONY PlusによるBIM/CIM実現をご提案します。</p> <p><small>出典：buildingSMART Japan、ARデータ提供：一般国道5号 仁木町 町道2番地通橋下部工事 請負者：阿部建設 株式会社</small></p>  <p>福井コンピュータ株式会社 建設インフラ商品開発室 エキスパート 浅田 一央</p> |

セミナー参加お申込みはWEBで！

福井コンピュータ オンラインイベント



<https://const.fukuicompu.co.jp/event/index.php>

スマホから簡単
お申込みOK

